

平成20年度河川レンジャー活動経過報告

木津川出張所管内河川レンジャー 山村武正

目 次

1. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 4 月 5 日(土)	1
1.1 実施状況	1
1.2 事前活動	2
1.3 活動状況	3
1.4 意見・課題	4
2. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 4 月 27 日(土)	5
2.1 実施状況	5
2.2 事前活動	6
2.3 活動状況	7
2.4 意見・課題	8
3. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 5 月 11 日(日)	9
3.1 実施状況	9
3.2 事前活動	10
3.3 活動状況	11
3.4 意見・課題	12
4. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 5 月 17 日(土)	13
4.1 実施状況	13
4.2 事前活動	14
4.3 活動状況	15
4.4 意見・課題	16
5. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 5 月 17 日(土)	17
5.1 実施状況	17
5.2 事前活動	18
5.3 活動状況	19
5.4 意見・課題	20
6. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 5 月 25 日(日) 水量増加のため中止	21
6.1 実施状況	21
7. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 6 月 6 日(金)	22
7.1 実施状況	22
7.2 事前活動	23
7.3 活動状況	24
7.4 意見・課題	25
8. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 6 月 7 日(土)	26
8.1 実施状況	26
8.2 事前活動	27
8.3 活動状況	28
8.4 意見・課題	29
9. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 6 月 21 日(土)	30
9.1 実施状況	30
9.2 事前活動	31
9.3 活動状況	32
9.4 意見・課題	33
10. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 6 月 22 日(日) 降雨と水量増加のため中止	
10.1 実施状況	34
11. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 7 月 19 日(土)	35
11.1 実施状況	35
11.2 事前活動	36
11.3 活動状況	37

11.4	意見・課題	38
12.	山村レンジャー活動実施報告・平成20年7月27日(日)・8月24日(日)・9月13日(土)	
	39	
12.1	実施状況	39
12.2	事前活動	41
12.3	活動状況	42
12.4	意見・課題	45
13.	山村レンジャー活動実施報告・平成20年8月9日(土)	47
13.1	実施状況	47
13.2	事前活動	48
13.3	活動状況	49
13.4	意見・課題	50
14.	山村レンジャー活動実施報告・平成20年9月7日(日)	51
14.1	実施状況	51
14.2	事前活動	52
14.3	活動状況	53
14.4	意見・課題	54
15.	山村レンジャー活動実施報告・平成20年10月26日(日)	55
15.1	実施状況	55
15.2	事前活動	56
15.3	活動状況	57
15.4	意見・課題	59
16.	山村レンジャー活動実施報告・平成20年11月1・2日(土・日)15・16日(土・日)	60
16.1	実施状況	60
16.2	事前活動	62
16.3	活動状況	63
	(11/15, 16)	65
16.4	意見・課題	66
17.	山村レンジャー活動実施報告・平成20年11月22日(土)	67
17.1	実施状況	67
17.2	事前活動	68
17.3	活動状況	69
17.4	意見・課題	70
18.	山村レンジャー活動実施報告・平成20年11月24日(月)	71
18.1	実施状況	71
18.2	事前活動	72
18.3	活動状況	73
18.4	意見・課題	74
19.	ふれあい交流イベント活動実施報告・平成20年5月25日(日)	75
19.1	実施状況	75
19.2	事前活動	76
19.3	活動状況	77
20.	山村レンジャー活動実施報告・平成20年4月1日(火)～	78
20.1	実施状況	78
21.	山村レンジャー活動実施報告・平成20年12月13日(土)、14日(日)	82
21.1	実施状況	82
21.2	事前活動	83
21.3	活動状況	84
21.4	意見・課題	86

1. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 4 月 5 日(土)

1.1 実施状況

<テーマ：馬坂川で舟を楽しもう 親子花見の会>

テ ー マ	馬坂川で舟を楽しもう 親子花見の会		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー	
開催日時	平成 20 年 4 月 5 日 (土) 9:00 ~ 16:00		
参加人数	参加総数	209 名	
	一般参加者 協力スタッフ	167 名 39 名(やましる里山の会、摂南大学、同志社大学、府営団地連合自治会河原区、新田辺商店街振興会)	
	センター河川レンジャー 木津川出張所 運営事務局	1 名 1 名 1 名	
スケジュール	9:00	レンジャー、スタッフ集合	
	10:00	担当部署の点検準備開始、打合せ、会場設営、受付準備	
	10:45	E ボートの搬入と組立、乗船場設営	
	11:00	スタッフ打合せ、自己紹介、会場に集合	
	11:05	受付開始	
	11:05	乗船体験開始	
		一便ごと、乗船前にレンジャーによる発信を行う (馬坂川と木津川そして淀川についてのお話) E ボート 13 艇、カヌー 6 艇(希望者のみ)への乗船 (1 回あたりの乗船時間：約 15 分間)	
	14:40	終了式	
	15:15	山村レンジャーより次回活動の案内と終了の挨拶	
	16:00	参加者解散、スタッフ後片付け 集会所へ移動、スタッフ反省会 スタッフ解散	
実施場所			

1.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>活動案内</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>配布資料</p> </div> </div>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>京都府山城土木事務所 河川の利用許可</p> <p>綴喜西部土地改良組合 馬坂川水面利用協力（河川に貯水の協力）</p> <p>やましる里山の会 スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供 資料の印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 田辺府営団地連合自治会・河原区・近鉄東自治会に呼びかけ 京都府土木事務所・西部土地改良区・地元小学校に開催への打診</p> <p>参加の案内 チラシの作成 地元小学校の広報活動 一般新聞社に開催記事掲載 ポスターによる申込啓発</p> <p>必要物品の準備 関係機関へ貸与（ライフジャケット、10人乗船ボート、カヌー） 交通整理カラーコーン借用</p> <p>関係機関との調整 綴喜西部土地改良組合 京都山城土木事務所</p> <p>活動の実施 河川敷（水域・法面）のゴミ清掃、草刈実施 実施広報としてのぼりで事前お知らせ 関係地元および近隣商店などへの事前協力依頼 ポスターによる協力依頼分の貼り出し</p>

1.3 活動状況



準備 Eボートの組立



受付の様子



救命胴衣の着用



一便ごとの乗船前に山村レンジャーより馬坂川、木津川、淀川とのつながりについての説明を行った



Eボート（ラバー式）への乗船



カヌーとEボート（ファルト式）への乗船



乗船場、下船場にはスタッフの配置。安全確保に気を配った。



後片付け カヌーの積み込み

1.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>ボートを漕ぐのが楽しかった。(代表的な声)</p> <p>カヌーに乗れたのが良かった</p> <p>水面から見た風景は最高に綺麗だった。</p> <p>みんなでボートを漕ぐのが楽しかった。</p> <p>分かりやすい説明だった。</p> <p>予想以上に楽しかった。来年もぜひやってほしい。</p> <p>川を美しくする気持ちを一人でも多く持って欲しい。</p> <p>乗船時間が短かった。船を止めて撮影時間をとってほしい。</p> <p>地域の人々の温かさが伝わる楽しい良い企画でした。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>乗船までの階段を作ってほしい。</p> <p>何番の船に乗れるのか、明示したものがほしかった。</p> <p>要員が少ない。もっと地域の班長さんなどを動員してはどうか。</p> <p>車の通行が多く、規制してほしい。</p>

2. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 4 月 27 日(土)

2.1 実施状況

<テーマ：川の学校>

テ ー マ	川の学校 ～魚調査～		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー	
開催日時	平成 20 年 4 月 27 日 (土) 9:50～16:35		
参加人数	参加総数	40 名	
	一般参加者 協力スタッフ 木津川出張所 運営事務局	34 名 (大人 16 名、小人 18 名) 4 名 (やましる里山の会他) 1 名 1 名	
スケジュール		<p>9:50 レンジャー、スタッフ集合 受付開始</p> <p>10:05 参加者、スタッフの紹介</p> <p>10:20 現地へ移動</p> <p>10:35 調査場所 (赤田川) 到着 山村レンジャーより開会の挨拶と活動時の注意についての説明</p> <p>10:40 水面の活動開始 ホタルの生息調査 赤田川の魚調査</p> <p>11:45 調査終了・ホタルクイズ 参加者と種の同定、質疑応答</p> <p>12:25 山村レンジャーより次回活動の案内と終了の挨拶 参加者現地解散 スタッフ後片付け</p> <p>16:35 終了・スタッフ解散</p>	
実施場所	 <p>集合場所：木津川市役所加茂支所</p> <p>活動場所：赤田川 (木津川市加茂町西小付近)</p>		

2.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<div data-bbox="810 271 1075 607" data-label="Image"> </div> <p>活動案内</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 必要資料の提供 チラシおよび資料の印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日は2月に地元の皆さんと相談して決めておいた 現地調査3回出向く</p> <p>参加の案内 参加呼びかけチラシを友人知人に配布する 一般新聞記事には掲載せず 里山の会ホームページと週刊ニュースで告知</p> <p>必要物品の準備 関係機関へ貸与（魚とり用の網）依頼</p> <p>関係機関との調整 特に必要と思われるところはなし</p> <p>活動の実施 集合地点は旧加茂町役場前とした（分かり易く、駐車も可能） 現地への移動はスムーズに進んだ。駐車スペース内に収まった。 事前の危険箇所の点検で判明していたので役立った。</p>

2.3 活動状況



木津川市役場加茂支所前にて集合後、自己紹介とレンジャーによる挨拶が行われた



移動後、レンジャーより木津川の支川である赤田川や、天井川について説明が行われた。



たも網などを用いて生き物の採取開始



阪田橋付近にて



講師の指導によりがさがさの活動（底生生物の採取）を行った



講師によるホタルに関するクイズ



この日はヨシノボリ、ヌママツ、カワニナ。その他にカワムツ、ヘビトンボ、ヤゴなどを採取



カラスノエンドウ、カスマノグサ、スズメノエンドウなど春の野草も多く見られた。

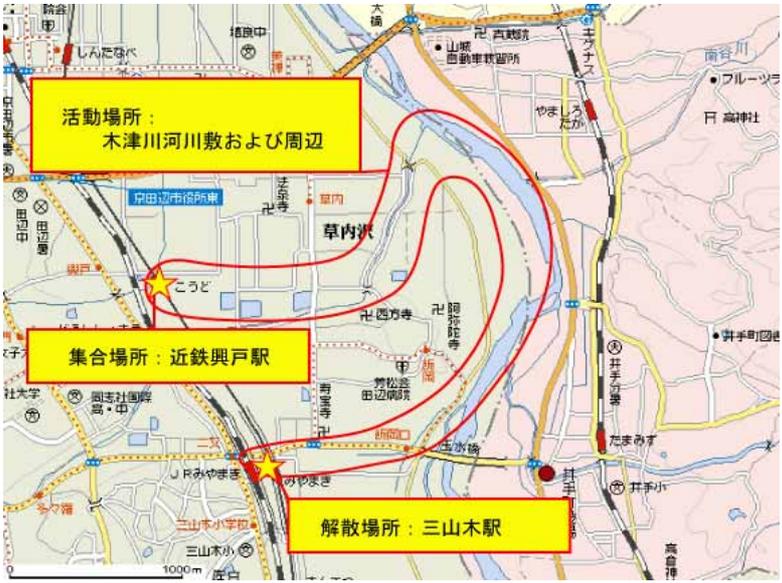
2.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>ホタルの再現を目指しておられる皆さんが多く参加されていた。</p> <p>カワニナの生育が確認できたことが良かった。</p> <p>この小さな小川にたくさんの魚がいることに大勢の皆さんが驚いておられた。</p> <p>もっと数多くの機会を持ってほしいとの声があった。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>木津川本川の取り組みをこれまで考えていたので、このような支川での企画は初めてでこじんまりと比較的全体に目が行き届き、安心して実行できた。</p> <p>40人程度であったので、あまり目立たない規模であった。適当な人数であった。</p> <p>2時間のプログラムでは時間が短すぎると感じるが、集中力の持続がこれくらいが適当ではないだろうか。内容を豊かにプランしたが、あまり欲張らない方がよい。</p>

3. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 5 月 11 日(日)

3.1 実施状況

<テーマ：木津川調べ 自然観察会 植物>

テ ー マ	木津川の花を訪ねる会	
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 5 月 11 日 (日) 9:50 ~ 12:20	
参加人数	参加総数	20 名
	一般参加者 協力スタッフ 運営事務局	16 名 3 名 (やましろ里山の会) 1 名
スケジュール	9:50 10:00 10:05 12:25	レンジャー、スタッフ集合 参加者集合・出発式 活動の説明と講師の紹介 歩行観察開始 近鉄興戸駅～防賀川(天井川)～普賢寺川～ため池～ 木津川堤防～飯岡(いのおか)渡し場～豊田翁揚水記念碑～ 飯岡山古墳～穴山梅雪墓～山本駅旧跡 解散式(山本の百味と湯立にて) 自己紹介 次回活動の告知 終わりの挨拶 三山木駅にて解散
実施場所		

3.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>活動案内</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>配布資料</p> </div> </div>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 チラシおよび資料の印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 年度当初に概略を作成 前年度は木津川堤にて実施で、今回はウォーキングを取り入れた</p> <p>参加の案内 里山の会ホームページと週刊ニュースで告知 一般新聞に案内記事報道</p> <p>必要物品の準備 必要資料（案内チラシ、プログラム）の作成</p> <p>関係機関との調整 特になし</p> <p>活動の実施 近鉄興戸駅集合とした 茶摘みの最終時期であった 解散も近鉄三山木駅とした 天井川の切り下げ工事現場を見学 普賢寺川堤でナヨクサフジが異常に繁茂していた</p>

3.3 活動状況



近鉄興戸駅前にてスタッフ集合後、活動の行程の説明が行われた。



講師の湯川氏



近鉄興戸駅を渡る防賀川。天井川で知られる。



木津川堤防での植物観察の様子



貴重種・タツナミソウ。



豊田翁用水記念碑の見学



飯岡（いのおか）山の岩路頭。



山本の百味と湯立にて。三木駅で解散。

3.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>日常は自動車道を使用する生活で、こうした野道を歩くなどということは皆無で、こうした堤や田んぼ道などを歩くことは、新しい地域を知ることになった。後日妻をつれて再度訪れてみたい。</p> <p>このようなルートがあるとは全く知らなかった。飯岡の北面がこんなに広いとは思ってしなかった。</p> <p>鶴沢の池が復元されるといいなあと思った。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>20名程度のグループだったが、気を許すと長蛇の列に伸びて、解説などが実施しにくく、皆さんにお聞きいただきたいと思っていたがスケジュールに追われる形になってしまった。訪ね歩きには、淀川発見講座に使用される無線が使えると便利。</p> <p>地域の歴史的な説明について初めて取り組んだが、私の良い勉強の機会となった。</p>

4. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 5 月 17 日(土)

4.1 実施状況

<テーマ：木津川調べ 自然観察会 植物>

テ ー マ	レンリソウ観察会	
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 5 月 17 日 (土) 9:50 ~ 11:40	
参加人数	参加総数	21 名
	一般参加者 協力スタッフ 運営事務局	17 名 3 名 (やましろ里山の会) 1 名
スケジュール	<p>9:50 レンジャー、スタッフ集合</p> <p>10:00 参加者集合 レンジャーより出発前の説明</p> <p>10:05 車にて観察場所(木津川河川敷)まで移動後、観察開始 レンリソウ生息地~ニワフジ、タツナミソウ生息地</p> <p>11:35 観察終了 解散後、車で移動</p>	
実施場所		

4.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>特になし</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 講師への謝金</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 年度当初に立案する</p> <p>参加の案内 里山の会ホームページと週刊ニュースで告知 一般新聞に開催案内記事をお願いする チラシの配布（京田辺市内公的施設）</p> <p>必要物品の準備 展示物の準備 看板の作成 提言の増刷</p> <p>関係機関との調整 京都府 淀川河川事務所と調整 後援申請の手続きに手間取った</p> <p>活動の実施 レンリソウがきれいに咲き、焼却事件を忘れさせてくれた タツナミソウ ニワフジも咲き揃ってくれた 近畿地方では43年ぶりの確認だから参加者は大喜びだった</p>

4.3 活動状況



近鉄興戸駅前にてスタッフ集合後、活動の行程の説明が行われた。



現地へ移動。



観察現地にて、山村レンジャーによる生息地保護説明と挨拶。



講師・村田氏よりレンリソウについてのお話



レンリソウ生息地にて観察の様子



観察種 レンリソウ



観察種 タツナミソウ



観察種 ニワフジ

4.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>遠方からも熱心にこられていた。</p> <p>草刈り焼却の報道によってより関心を与えた。</p> <p>村田先生や光田先生の解説が良かったとの感想が寄せられた。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>絶滅種の再現ということで、公開は大変心配をしたが、その後の調査活動の継続によっても、盗掘という最悪の状況は見られなかった。</p> <p>むしろ今年よりも今後にどのように保全管理をすすめるのか検討が必要である。</p>

5. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 5 月 17 日(土)

5.1 実施状況

<テーマ：希少植物とくらしと文化のかかわり シンポジウム>

テ ー マ	希少植物とくらしと文化のかかわり シンポジウム	
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 5 月 17 日(土) 10:30~17:15	
参加人数	参加総数	84 名
	一般参加者 協力スタッフ センター河川レンジャー 淀川河川事務所 木津川出張所 運営事務局	52 名 24 名(やましる里山の会) 1 名 2 名 3 名 2 名
スケジュール	10:30	出張所、スタッフ集合 ミーティング、会場設営
	12:30	受付開始
	13:00	開会 山村レンジャーより挨拶と河川レンジャー活動について説明
	13:15	基調報告 鈴木氏、村田氏、小俣氏より各 15 分ずつの報告
	14:00	光田氏による公園「希少植物とくらしと文化のかかわり」
	14:55	休憩(10 分間)
	15:05	パネルディスカッション コーディネーター...光田氏 パネラー...宮本氏、佐伯氏、森田氏、湯川氏
	16:15	参加者からの意見・質問
	16:40	閉会 山村レンジャーより挨拶、アンケート回収後閉場 スタッフ後片付け
	17:15	スタッフ解散
実施場所	 <p>活動場所：京田辺市商工会館 4F キララホール</p>	

5.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>配布資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 講師、パネラーへの謝金 チラシ・ポスター、当日の庶務的作業の分担など</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 年度当初に実施を企画</p> <p>参加の案内 チラシ・ポスターでの案内 一般新聞への記事提供と案内記事掲載 里山の会ホームページと週刊ニュースで告知</p> <p>必要物品の準備 関係機関へ貸与の依頼（パワーポイント等）</p> <p>関係機関との調整 京都府などに後援許可に手間取る チラシ作成に時間が過ぎた</p> <p>活動の実施 すべてプログラム通りに進行した 参加者数もそこそこという形が取れた 内容面ではパネラーの発言時間が少なく物足りなかった パネラーは各人の特徴がよく出ていたので良かった この取り組みは参加対象者が特定できず、かなり不安があった これだけの皆さんの参加は大成功だと言った声が届いた</p>

5.3 活動状況



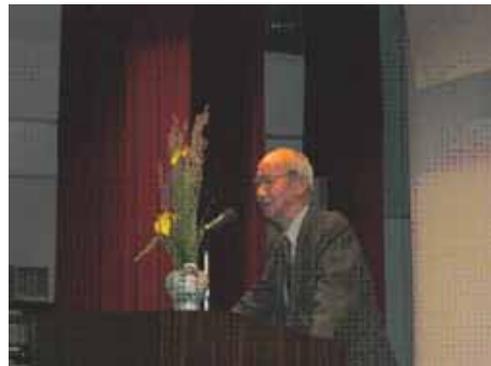
会場の様子



開演 山村レンジャーより開会の挨拶と河川レンジャーについての説明



基調講演 鈴木 由起枝氏（やましろ里山の会）



基調報告 村田 源氏（元京都大学講師・現やましろ里山の会 顧問）



基調報告 小俣 篤氏（国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所長）



光田 重幸氏（同志社大学准教授・淀川環境委員会）による講演「希少植物とくらしと文化のかかわり」



パネルディスカッション全景



パネラーの4名 左より、宮本 博司氏、佐伯 快勝氏、森田 芳文氏、湯川 幸子氏

5.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>無理に行う動員体制は全くとれず、仕掛けも不十分であったが、成功した。質問もそこそこあって、良い取り組みだった。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>こうした取り組みはなかなか難しく大変である。よくできたものだと思う。木津川に関する講演会を定期的を開催できればいいと思う。内容の工夫によって継続開催も考えてみたい。</p>

6. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 5 月 25 日(日) 水量増加のため中止

6.1 実施状況

<テーマ：川の学校>

テ ー マ	川の学校 魚調査
担 当	木津川出張所管内 河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 5 月 25 日 (日) 9:00 ~ 12:00
スケジュール	<p>8:30 前日からの降雨による水量増加のため中止の判断 協力者へ電話連絡を行った</p> <div data-bbox="715 517 1206 884" style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">当日の木津川の様子</p>
実施予定場所	<div data-bbox="576 1021 1347 1592" style="text-align: center;">  </div>

7. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 6 月 6 日(金)

7.1 実施状況

<テーマ：草内小学校 5 年生総合学習支援>

テ ー マ	草内小学校 5 年生総合学習支援	
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 6 月 6 日 (金) 13:00 ~ 15:40	
参加人数	参加総数	76 名
	児童(5 年生)、先生、実習生 協力スタッフ	76 名 6 名 (やましる里山の会)
スケジュール	13:00	集合 開会の挨拶 パワーポイントによる木津川の紹介 質疑応答 ヨシを使ったコースター作り 講評 終了
	15:40	スタッフ解散
実施場所		

7.2 事前活動

<p>配布資料</p>	<p>木津川は歴史の川である リーフレット 水辺の子どもたち</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>特になし</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 5月の中旬に依頼があった 担任の先生と打合せ、内容を検討</p> <p>参加の案内 特になし</p> <p>必要物品の準備 「木津川はどんな川」(パワーポイント)のアレンジ 参加型としてコースターの製作 葦を西ノ湖に貰い受けに出向く 地元草内の農家訪問 府立茶業センター訪問 お茶のリーフ貰い受け JA やましろ本店訪問 お茶のリーフ貰い受け</p> <p>関係機関との調整 特になし</p> <p>活動の実施 現地教室の下見</p>

7.3 活動状況



開会の挨拶



パワーポイントで説明



時々質問を入れて



教師になるため実習生も一緒に



真剣に聞いてくれています。



スタッフの方にも少し説明をお願いします



いよいよコースター作りへ



友達の製品を見に行きます

7.4 意見・課題

参加者からの 意見	<p>南山城町の府立青少年センターでの宿泊研修への道中の説明として、木津川の話をすることにした。</p> <p>生徒の皆さんはパワーポイントにかなり集中して聞いてくれた。</p> <p>話ばかりでは面白くないので、参加型としてコースター作り実施 琵琶湖の西ノ湖の葦を貰い受けて、葦の役割を説明し、コースターを製作した。 反響は大変良く、全員が製作をした。</p>
今後の課題	<p>お話と参加型を組み合わせた授業が楽しいと思われる。 「木津川はどんな川」のスライドは前半部分だけとして、残りは次回の楽しみとした。</p> <p>また、内容量が多く小学生には少し詰め込みすぎた感じがした。</p>

8. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 6 月 7 日(土)

8.1 実施状況

<テーマ：木津川清掃>

テ ー マ	清掃ウォーキング	
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 6 月 7 日 (土) 10:00 ~ 11:40	
参加人数	参加総数	27 名
	一般参加者 協力スタッフ 木津川出張所 運営事務局	22 名 3 名 (やましる里山の会) 1 名 1 名
スケジュール	10:00	近鉄橋梁集合 活動の説明、清掃用具(ゴミ袋、手袋、火ばさみ)の配布
	10:15	上流班、下流班に分かれて作業開始 上流班は山城大橋まで、下流班は手原川までを区域とした
	11:40	作業終了 現地にて解散 ゴミは木津川出張所が回収
実施場所	 <p>活動場所：A (北コース) …田辺運動公園～手原川 B (南コース) …田辺運動公園～山城大橋</p> <p>集合場所：京田辺市 田辺運動公園 (近鉄鉄橋下)</p>	

8.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>特になし</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>京田辺市 ゴミ袋の提供</p> <p>淀川河川事務所 ゴミ袋と手袋の支給 ハサミの借用 呼び掛けポスターの制作 ラミネート 20 枚 ゴミの回収</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 年度当初に企画</p> <p>参加の案内 例年参加される京田辺市生活学校の有志の方が自主参加 里山の会ホームページと週刊ニュースで告知 堤防上に開催案内ポスターの貼りだし 10 か所</p> <p>必要物品の準備 ゴミ袋、手袋、ハサミ、拾い集めたゴミの運び出し段取り</p> <p>関係機関との調整 京田辺市：ゴミ袋の提供依頼 木津川出張所：ゴミ袋の提供、手袋支給依頼</p> <p>活動の実施 プログラム通りに進行した 黄鉄鉄橋から南と北チームに分かれ作業を展開 マキエハギやニワハギ、オオバクサフジ、タヌキマメなど絶滅危惧種 植物の生育確認を行う 写真のようにかなりのゴミが収集された</p>

8.3 活動状況



集合 挨拶と自己紹介



清掃用具の配布



上流側メンバー出発



タヌキマメ自生地でのクズの防除



お茶の配布



下流側メンバー集合



ゴミの積み込み



集積されたゴミ

8.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>例年この取り組みへの参加を楽しみにしている。</p> <p>今年は大型ゴミが少なかった。電化製品などはなし。</p> <p>1時間30分程度の作業が適量だと思う</p>
<p>今後の課題</p>	<p>グランド利用者への働きかけをもっと早期にして、参加者を増やしていくこと</p> <p>ポスターの効果ある活用方法の検討</p>

9. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 6 月 21 日(土)

9.1 実施状況

<テーマ：木津川清掃>

テ ー マ	木津川クリーンアップ	
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 6 月 21 日 (土) 10:00 ~ 12:15	
参加人数	一般参加者 運営事務局	不特定 (八幡市自治会から 4 名の参加を確認) 1 名
スケジュール	<p>活動前より立て看板にて活動と呼び掛け</p> <p>9:50 当日活動参加者確認 (事前届け出なし)</p> <p>10:00 レンジャーが八幡市自治会のメンバーにゴミ袋を届けに伺う 活動内容の説明</p> <p>10:10 右岸に異動開始</p> <p>10:20 山村レンジャーによるゴミ袋到着 歩行回収作業開始 流れ橋 (上津屋橋) 右岸 ~ 上流方向 ~ 城陽市地先ゲートボール場</p> <p>10:35 ゲートボール場での集中ゴミ回収作業開始 (先行 1 名)</p> <p>11:00 全員合流しゲートボール場の集中ゴミ回収</p> <p>12:00 回収ゴミの堤防への運び上げ</p> <p>12:20 作業完了現地解散・回収ゴミの撤去依頼を受ける 午後、山村レンジャーによる回収ゴミ撤収</p>	
実施場所		

9.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>特になし</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 事前の看板立て協力</p> <p>淀川河川事務所 ゴミ袋と手袋の支給 ハサミの借用 呼びかけポスターの制作 ラミネート 45 枚 ゴミの回収</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 年度当初に企画</p> <p>参加の案内 加茂町恭仁大橋から三川合流部までに 40 か所のポスター設置 (京田辺市をのぞく)</p> <p>必要物品の準備 ゴミ袋など</p> <p>関係機関との調整 木津川出張所：ゴミ収集物の持ち出し</p> <p>活動の実施 活動範囲に 40 本の呼びかけポスターを杭で設置 当日の全域を点検 ゴミ収集場所の連絡</p>

9.3 活動状況



当日の木津川の様子



活動前から沿川に立てた看板で活動の案内を行った



看板を見た八幡市自治会員の方がに参加して頂けるとのことで現地までゴミ袋を届けた



ゴミが散乱するゲートボール場（城陽市）



清掃活動の様子



この日は八幡市自治会の4名にゲートボール場のゴミ拾いに取り組んでいただいた



集積されたゴミ



清掃後のゲートボール場

9.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>看板取り付け中 通行人より 良いことをやってくれている いつも会う人に呼びかけておく 「私は足が不自由なのでこれだけしかできない」といって暑い陽射しの中、足を引きずりながら天端の草を 200m 余り引き抜いておられた。 数カ所で砂利を取り除いてくれている人、ゴミを拾ってくれている人に出会った。</p> <p>当日および前日 吐師の木津高校生からゴミ拾いを行いますと電話連絡あり 流れ橋久御山町で通行人が事務局スタッフと一緒にごみの収集行動をしてくれる。 法面天端まで 10m 以上運び上げていただく。</p>
今後の課題	<p>これで連続 3 年目になる、回数を重ねるに従って人とのかかわりが多岐に渡り、木津川に係わっている人が見えてくるようだ。</p> <p>城陽市富野：島の宮の自治会長から不法耕作地の取上げや、不法ごみなどの撤去を強く求める電話が自宅に来た。</p> <p>木津川市加茂町：市民から枚方の公園に展示されている大阪城残石を地元に戻すように働きかけてほしいとの電話が来た。</p> <p>木津川市加茂町：玉水大橋の河川敷で大麻の栽培がされているとの連絡もあった。去年は 3 か所。今年は作られていないようだった。</p> <p>大変大雑把な取組であるが、動けば小さくとも反応がある。継続していきたい。</p>

10. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 6 月 22 日(日) 降雨と水量増加のため
中止

10.1 実施状況

<テーマ：親子自然観察会（昆虫） 川の学校>

テ ー マ	親子自然観察会と川の学校	
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 6 月 22 日（日） 10:00～12:00	
スケジュール	降雨と水量増加による水量増加のため中止の判断 朝、協力者へ電話連絡を行った	
実施予定場所		

11. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 7 月 19 日(土)

11.1 実施状況

< テーマ：地域で考えよう・防災 >

テ ー マ	地域と親子で考えよう・防災	
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 7 月 19 日(土) 13:00~16:00	
参加人数	参加総数	23 名
	一般参加者 協力スタッフ 木津川出張所 運営事務局	5 名 10 名(やましろ里山の会) 5 名(木田組) 2 名 1 名
講 師	松永 正光氏(元淀川左岸水防事務組合 収入役)	
スケジュール	13:00 13:30 14:50 15:00 16:00	レンジャー、スタッフ集合・会場準備 講義 山村レンジャー、財団早瀬、京大防災研川崎一朗教授による講義 質疑応答 土のうづくり体験開始 開始式(説明)のあと、参加者に土のう作りを体験してもらう 土のう袋紐掛け指導、地割り、据え付け、締め固め、タコ突き、 据え付け、間詰め 土のう据え付け完成・集合写真撮影 終了
実施場所	 <p>The map shows the location of the activity in Maebashi City. A red star marks the location of Maebashi Ritsui Tomino Elementary School (城陽市立富野小学校), which is highlighted with a yellow box. The map includes surrounding landmarks such as the Maebashi City Office, various parks, and the Tone River (利根川).</p>	

11.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <p>活動案内</p> <p>配布資料</p> </div>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>城陽市富野小学校 会場使用許可</p> <p>城陽市教育委員会 会場使用に積極的協力</p> <p>城陽市防災課 意義を理解の上後援協力</p> <p>淀川河川事務所 釜段工の先行設置 講師謝金 必要物品の貸与 チラシの作成、印刷 資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 年度当初に企画</p> <p>参加の案内 チラシ 25000 枚印刷 城陽・八幡・京田辺・木津川各市教育委員会より小学校で配布 一般新聞社にも開催案内記事提供</p> <p>必要物品の準備 校舎教室使用許可 土のう作り一式 モデル釜段工の作り込み 持ち込み土砂の撤去</p> <p>関係機関との調整 山城教育局との折衝 なかなか難しい</p> <p>活動の実施 事前の会場校との折衝 夏休み中の使用は先生に負担が掛かる 事前準備 当日の運営 翌日の持ち出し</p>

11.3 活動状況



前日準備の様子 校庭に土のう作り資材の搬入と釜段工などを作製



山村レンジャーによる講義



京都大学防災研究所・川崎教授による講義



土のうづくり 校庭へ移動後、開始式を実施



裕永氏による説明



土のうづくり開始



タコ突き、間詰めの様子



参加者の皆さん

11.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>初めてスコップを持った なれないので怖がっていた。 良く体制をここまで準備していただいた。 良い経験ができた。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>会場決定等年度当初には終了しておくべきである。 年間計画発表時には、一応事前準備が完成している状態に持っていくべきだ。 今年の経験を生かして、取組開始を2月段階に早めることにする</p>

12. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 7 月 27 日(日)・8 月 24 日(日)・9 月 13 日(土)

12.1 実施状況

<テーマ：川の学校 魚をとろう>

テーマ	木津川で魚をとろう					
担当	木津川管内	河川レンジャー	山村レンジャー			
日時	7月27日(日) 8:40～12:45	8月24日(日) 8:25～13:15	9月13日(土) 9:20～12:30			
参加人数	総数	202名	総数	137名	総数	77名
	一般	175名	一般	118名	一般	68名
	協力スタッフ	25名	協力スタッフ	16名	協力スタッフ	6名
	(やましる里山の会)		(やましる里山の会、 木津高校ほか)		(やましる里山の会)	
	木津川出張所	1名	木津川出張所	2名	木津川出張所	2名
運営事務局	1名	運営事務局	1名	運営事務局	1名	
講師	福井 波恵氏(学童指導員)ほか					
	8:40スタッフ集合 展示準備・打合せ 9:15現地会場設営開始 9:30一般参加者来場開始 9:50講師より安全対策指導 10:05開会・レンジャー挨拶 スタッフ・監視員紹介 10:15講師による魚の説明 10:30魚とり開始 10:40魚の採り方指導 11:35休憩・捕獲種の同定 11:40水上の救命訓練 11:50水切り教室 12:05魚とり終了 12:10アンケート・資料配布 終了 12:45現地撤収完了・解散	8:25資材搬入・テント設営 9:45スタッフ集合 魚類・図鑑の展示 10:00開会・レンジャー挨拶 講師の紹介 10:25魚とり開始 11:20野鳥についての講義 11:30魚についての講義 11:45パックテストと講義 12:05投網の一般練習 12:20お魚ビンゴ 12:25下敷き等資料の配布 12:30アンケート記入 12:40閉会の挨拶・終了 スタッフ後片付け 13:15撤収完了・解散	9:25会場・テント設営 10:00開会・レンジャー挨拶 10:05講師紹介 10:10魚の図鑑展示 10:15参加者受付・資料配布 10:20魚とり開始 11:05魚の講義 11:55アンケート記入 下敷きの配布 12:00閉会・レンジャー挨拶 スタッフ後片付け 12:30撤収完了・解散			

活動場所

7 / 27開橋上下流



8 / 24山城大橋右岸



9 / 13流れ橋



12.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>活動案内</p> <p>配布資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力</p> <p>京都府山城教育委員会、八幡市、城陽市、京田辺市、木津川市、久御山町、精華町、琵琶湖・淀川流域圏連携交流会、淀川水質保全機構...後援協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 年度当初に企画</p> <p>参加の案内 チラシ 25000 枚印刷 城陽・八幡・京田辺・木津川各市教育局より小学校で配布 一般新聞社にも開催案内記事提供</p> <p>必要物品の準備 ・出張所の努力で会場への通路の確保がうまくできて大変良かった スタッフの準備作業（備品の搬入撤去）の軽減となった(8月24日) ・水槽の確保 日除け用テント検討(9月13日)</p> <p>関係機関との調整 指導者との打合せ 水量観察 魚影確認など再三 駐車場確保依頼(9月13日)</p> <p>活動の実施 前回開催の経験を生かした取り組みとした 物置場所の明示(8月24日) 注意書きとプログラムの個人配布の廃止と大型ポスターへの変更 (8月24日) 前日の下見と予備会場の点検 通路確保の草刈り(9月13日) 当日 天候よろしくなく実施中止は現地での判断とする(9月13日)</p>

12.3 活動状況
7月27日



スタッフ集合（木津川管内流域センター）



展示物



開会 山村レンジャー挨拶



講師・福井氏による魚の説明



魚とり開始



講師による魚のとりかた指導



水上の救命訓練



閉会の挨拶

8月24日



安全柵の設置



魚類図鑑の展示



開会 講師とスタッフの紹介



魚とり開始



野鳥についての講義



魚についての講義



水質測定（バックテスト）



投網の投げ方講座

9月13日



会場・テント設営



レンジャー開会挨拶



参加者受付・資料配布



魚とり開始



魚の講義風景



アンケート記入と資料の配布



レンジャー閉会挨拶



会場撤収全景

12.4 意見・課題

参加者からの 意見	<p>7月27日 来年も子どもと一緒に参加する。 遊泳できる場所を作ってほしい。 コンクリートの少ない岸を見たい。 木津川で子どもともども遊べるようになりたい。 星空観察をしたい。 沢山のスタッフの方がおられて安心した。 ゴミ拾いなどの活動をしたい。 来年は水切りをしたい。 魚のことや川のことがよくわかった。 もっときれいな川にして、泳ぎたい。 溺れる人を助ける取り組みも良かったです。 もっと大きな魚が採りたい。 魚がいっぱい取れて楽しかった。 ライフジャケットを着て水遊びをしたい。 子どもが生まれて以来初めて川で遊ぶ（泳ぐ）。 河は危険なので、家族だけではなかなか遊べず今回初めて参加させていただいた。 楽しかった、いろいろ勉強になった。 魚以外の生き物ももっととれればいいのですが。</p> <p>8月24日 通路の整備によって大助かりをしたとの感想が寄せられた 鳥・魚・水質と盛りだくさんの企画が同時進行となった。</p> <p>9月13日 この場所で魚とりができるとは思ってもみなかった。 駐車場が分からず、困った。（看板の明示） 流れ橋（通称）で地図などでは上津屋橋となっているので戸惑った。</p>
--------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>今後の課題</p>	<p>7月27日 魚が少なく、採れない人もあった。投網を使って全員に満足してもらった。これも自然の中での活動だということを経験していただくことに。想像を超える参加希望者が殺到した。受付を FAX と限定していたが、はがきやメールなどで集中してきた。断りができず、今回は 100 人近くのお断り者が出た。想像を超える皆さんが木津川の魚とりを期待されていることが判明した。募集方法の検討が必要。全体でも、8月4日以後の受付を中止することにした。スローロープを使って救難者救助の実演を行った。好評であった。 開催時間について 9時30分集合としてはどうかとの意見があった。 スタッフの確保 安全確保のためにスタッフの確保が大きな課題である。 前日の会場状況点検、安全点検などノウハウがなく苦労した。 早朝からの受け入れ準備、終了後の後始末などスタッフには相当大きな負担をかけた。こうした時、昼食については主催者側で負担すべきだと思う。今回は里山の会の2名のスタッフが飯としておにぎりを用意した。</p> <p>8月24日 小学校の清掃日や地藏盆との競合で申込人数が過去最大の200人近くあったが、50%近い欠席が発生した。この原因を考えないといけないのではないかと。日時の検討、回数の検討などが必要 この場所が3回の会場のうち最も危険性の少ない適地であり漁量も多い場所。</p> <p>9月13日 場所的には最適な場所で安全確保も比較的容易である。しかし、魚が少なく全員捕獲することが困難であった。水遊びとして開催するのは格好の場所である。(水質で問題ありとのこと) 今年は3回の魚とりを実施した。いずれも多くの申し込みがあり、関心の高さを再認識した。体制を整え取り組みが継続するよう努力すべきであり、川を身近にするもっともポピュラーでオーソドックスな活動で、アンケートにも見られるように親自身の欲求にもなっていることを知った。これだけユッタリした時間と空間景色に恵まれているのは木津川しかないのではないかと、あらためて木津川の役割を再認識した。 天候問題での実施中止の判断はなかなか難しい 参加者へのお知らせは、チラシに明記しておくべきである(この項抜けおち)中央センターの土日対応者には事前に正確に伝えておくこと。</p>
--------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

13. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 8 月 9 日(土)

13.1 実施状況

<テーマ：ツバメのねぐら入り観察>

テ ー マ	ツバメのねぐら入り観察			
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー		
開催日時	平成 20 年 8 月 9 日 (土) 17:00 ~ 19:30			
参加人数	参加総数	22 名		
	一般参加者 協力スタッフ 福島管内菊井レンジャー 運営事務局	18 名 (現地飛び入り含む) 2 名 (やましる里山の会他) 1 名 1 名		
スケジュール	17:00 17:10 18:00 18:25 18:50 18:55 19:10	<p>京阪向島駅集合</p> <p>事前現地見学移動 西目川の太閤堤遺構 棕の木 巨棕池の名前の由来 河川と水路の立体交差 珍しい地名「東定請」 稲の分けつ観察 1 穂に 80 粒で 1 株に 20 穂できる 5 円玉の稲穂の画 スクミリングガイ (ジャンボタニシ) の産卵 水路での小さなカニ</p> <p>堤防入口に到着 遠景伏見桃山城の説明 ハヤブサ・チョウゲンボウ計 3 羽確認、カワラヒワ 22 羽確認</p> <p>ねぐら観察地到着、資料の配布 山村レンジャー開会の挨拶 菊井レンジャーと合流、挨拶 ねぐら入りの説明</p> <p>調査地点観察の開始 天候急変により急遽散会 スタッフ解散と両レンジャーより終わりの挨拶</p>		
実施場所	<p>宇治川左岸向島大河原地先 太閤堤遺構 ねぐら観察地</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			

13.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>活動案内</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>配布資料</p> </div> </div>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 例年通りの企画で実施</p> <p>参加の案内 里山の会のホームページ チラシを通常の公的機関の窓口に置く 図書館など</p> <p>必要物品の準備 特になし</p> <p>関係機関との調整 特になし</p> <p>活動の実施 菊井レンジャーとの打合せ</p>

13.3 活動状況



集合後、事前現地見学



西目川の太閤堤遺構



遠景伏見桃山城の説明



ハヤブサ・チョウゲンボウ計3羽確認



観察地にて菊井レンジャーと合流
ツバメのついてのお話



ツバメのねぐら入り観察



天気急変により急遽散会



両レンジャー挨拶と解散

13.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>予想以上に天候が悪く、上空での乱舞が難しく、足もとなどいつもの高さでない低さで飛んだので、目の前でツバメを観察できた。悪天候が幸いをした。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>目川の太閤堤やジャンボタニシ、水路の小魚。田んぼの稲観察などツバメ以外の自然の現象を観察、解説しながらの歩きで楽しく進めた。</p> <p>これから解説という場面で、天候が急転し、急きょ撤退をしなければならなくなったことが少し心残りだった。</p> <p>巨椋池や淀川、桃山など解説する内容は豊富にある。こうした資料が作成されるとレンジャーとしては準備が軽減される。</p>

14. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 9 月 7 日(日)

14.1 実施状況

< テーマ：木津川調べ 自然観察会 植物 >

テ ー マ	秋の木津川花散策	
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 9 月 7 日 (日) 10:00 ~ 13:10	
参加人数	参加総数	27 名
	一般参加者 協力スタッフ 高槻管内中島レンジャー 運営事務局	24 名 (大人 22 名、小人 2 名) 1 名 (やましる里山の会) 1 名 1 名
スケジュール	<p>9:50 JR 上狛駅集合</p> <p>10:00 参加者自己紹介</p> <p>10:10 出発 (奈良街道 ~ 和泉大橋) 途中山城町を野間千波を眺めながら 泉橋寺 (地藏尊) 危機最大の地藏尊... 昔、山城町を渡る際の危難 を避けるためにお参りをしたと伝えられている</p> <p>10:30 木津川堤防右岸側堤防上、和泉大橋上流 100m 地点より下流に向 かって堤防上を散策し、木津川に生息する草花の観察を行いなが ら約 50 分</p> <p>11:40 木津川 24.0km 地点の堤防上より、一路堤内地を 20 分歩き、椿 井大塚山古墳に向け出発</p> <p>12:05 椿井大塚山古墳に到着し、この古墳の説明及び木津川の昔の歴史 の説明を受ける ここで一旦解散</p> <p>13:05 希望者は山城総合センターアスパアやましるに向けて出発 山城総合センターアスパアやましる到着 (三角縁神のレプリカを見学) 解散</p>	
実施場所		

14.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<div data-bbox="810 271 1062 589" data-label="Image"> </div> <p>活動案内</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 昨年と同様に年度当初に企画する</p> <p>参加の案内 一般新聞に記事提供 里山の会のホームページと週刊ニュース</p> <p>必要物品の準備 特になし</p> <p>関係機関との調整 特になし</p> <p>活動の実施 事前のコースの下見 スケジュールに従って進む</p>

14.3 活動状況



開会



泉橋寺地藏尊



泉橋寺



メガルカヤの群生（絶滅危惧種）



マキエはぎ（絶滅危惧種）



カワラサイコ（絶滅危惧種）



ツルボの群生



榑井大塚古墳頂上

14.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>新聞を見てきた。</p> <p>92歳の男性も新聞を見てこられていた。</p> <p>歩くことが好きなので参加した。</p> <p>花の説明でよくわかった。</p> <p>絶滅寸前種の植物を何種類も観察できた。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>少人数だったが、一つの集団として行動するのはなかなか難しい。前後 50m になることしばしば、今後の工夫が必要。</p> <p>環濠集落や奈良街道、泉橋寺などめったに訪れることのない導入部分そして見晴らしのいい木津川堤なかなか魅力あるコースである。そして古代の卑弥呼の鏡出土の古墳、そしてその展示など川だけでなく楽しい物語のある取り組みであった。</p> <p>課題としては2時間の設定では無理があり、3時間と設定する。開始時間を9時とするべきだという意見もあり、検討すること</p>

15. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 10 月 26 日(日)

15.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	川の学校(魚調査)		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー	山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 10 月 26 日(日) 10:00~14:00		
参加人数	参加総数	22 名	
	一般参加者	16 名	講師引率小人 7 名を含む
	河川レンジャー	1 名	山村レンジャー
	講師 運営事務局	4 名 1 名	福井氏、原氏、田中氏、他 1 名
講 師	福井氏 原氏 田中氏	(木津川管内河川レンジャー推薦者) (木津川管内河川レンジャー推薦者)	
スケジュール	10:01	下河原センター集合・開会の挨拶	
	10:44	白砂川・木津川合流点到着	
	11:08	白砂川の魚採り	
	11:22	小さな子も魚採り	
	11:35	生きもの集合	
	11:59	合流点での魚採り	
	11:48	カジカ確認	
	12:24	ムギツク確認	
	11:59	笠置大橋を背に集合写真	
	13:26	種の同定講義(於フジタカヌー協力)	
	13:33	資料の配布	
	13:44	閉会の挨拶	
実施場所			

15.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましろ里山の会 スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 チラシおよび資料の印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施場所の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 参加呼びかけチラシを配布 里山の会ホームページと週刊ニュースで告知</p> <p>必要物品の準備 関係機関へ貸与（魚とり用の網）依頼</p> <p>関係機関との調整 必要物品の貸与依頼 事前打合せ スタッフ協力依頼</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 当日の進行、運営 参加者との交流</p>

15.3 活動状況



10:01 下河原センター集合・開会の挨拶



10:44 白砂川・木津川合流点到着



11:08 白砂川の魚採り



11:22 小さな子も魚採り



11:35 生きもの集合



11:59 合流点での魚採り



11:48 カジカ確認



12:24 ムギツク確認



11:59 笠置大橋を背に集合写真



13:26 種の同定講義(於フジタカヌー協力)



13:33 資料の配付



13:44 閉会の挨拶

15.4 意見・課題

参加者からの意見	空模様があやしかったが楽しい取り組みだった。 子どもたちが無我夢中で魚とりをしていた。 清流のカジカがとれて良かった
今後の課題	昼食時に藤田カヌーサンの工場を借りて食事をした。藤田カヌーサンから暖かいゼンザイの振る舞いがある、心とおなかが満腹した。 屋外での取り組みの場合。雨天などの計画も併せて持つこと。

16. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 11 月 1・2 日(土・日)15・16 日(土・日)

16.1 実施状況

<テーマ：みんなでつくろう木津川紹介>

テ ー マ	京田辺市文化祭展示		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー	山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 11 月 1 日(土)・2 日(日) 両日とも 9:00~15:00		
参加人数	一般参加者	427 名	ブース訪問者
	河川レンジャー	1 名	山村レンジャー
	スタッフ	5 名	やましる里山の会
	講師	2 名	湯川氏、福井氏
	運営事務局	1 名	
講 師	湯川氏 福井氏	(やましる里山の会) (やましる里山の会、木津川管内河川レンジャー)	
スケジュール	(10/31) 16:40	前日設営作業	
	(11/1,2)		
	8:49	木津川の魚の展示	
	8:56	ブース全景	
	8:57	会場内全景	
	11:31	水槽メンテナンス	
	11:33	展示説明のようす	
	11:35	セイヨウバラタナゴの水槽展示	
	13:44	会場外全景	
	14:01	ブース訪問者のようす	
	15:13	ブース撤収	
	15:38	スタッフミーティング	
実施場所			

テ ー マ	せせらぎ祭り		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー	山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 11 月 15 日(土)・16 日(日) 両日とも 10:00~15:00		
参加人数	一般参加者	約 30 名	ブース訪問者
	河川レンジャー	1 名	山村レンジャー
	スタッフ	2 名	やましる里山の会
	運営事務局	1 名	
スケジュール	(11/14)		
	14:37	前日設営作業	
	(11/15、16)		
	12:19	会場全景	
	9:42	会場入り口	
	9:43	ブース展示	
	10:02	ブース訪問者のようすその 1	
	12:26	ブース訪問者のようすその 2	
12:54	スタッフミーティング		
実施場所 京田辺市中部住民センター			

16.2 事前活動

<p>各種資料(展示)</p>	<p>(11/1, 2)</p>  <p>(11/15, 16)</p> 
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 必要物品の貸与（展示用の投網）の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>全体の展示企画の作成 展示準備の手配 前年から落葉の押し葉作業</p>

16.3 活動状況
(11/1, 2)



16:40 前日設営作業



8:49 木津川の魚の展示



8:49 木津川の魚の展示



8:49 木津川の魚の展示



8:56 ブース全景



8:57 会場内全景



11:31 水槽メンテナンス



11:33 展示説明のようす



11:35 セイヨウバラタナゴの水槽展示



13:44 会場外全景



14:01 ブース訪問者のようす



14:01 ブース訪問者のようす



15:13 ブース撤収

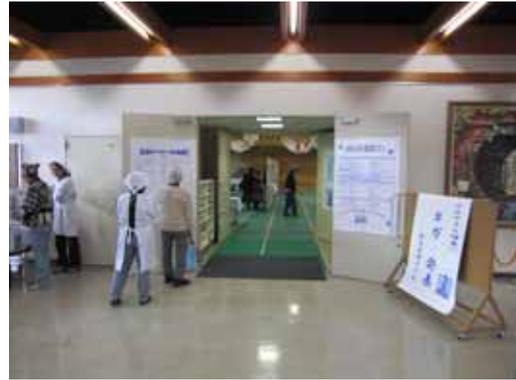


15:38 スタッフミーティング

(11/15, 16)



14:37 前日設営作業



12:19 会場全景



9:42 第1日目会場入り口



9:43 ブース展示



10:02 ブース訪問者のようすその1



12:26 ブース訪問者のようすその2



12:54 スタッフミーティング 12:54

16.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>木津川のこれだけの魚が生育しているとは思ってもいなかった。</p> <p>木津川の水質はどのようになっているか？</p> <p>楽しい展示で良かった</p>
今後の課題	<p>展示企画を早くから計画してきたので準備が進んだ</p> <p>網の背景の調整に課題が残った</p> <p>できればレンジャー部門を設定すること</p> <p>秋の取組として企画していくこと。</p> <p>各自治体の文化祭などに積極的に展示発表する機会を検討すること</p>

17. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 11 月 22 日(土)

17.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	秋の野鳥観察会		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー	山村レンジャー
開催日時	平成 20 年 11 月 22 日(土) 9:00~12:00		
参加人数	参加総数	27 名	
	一般参加者	21 名	(やましる里山の会)
	河川レンジャー	1 名	
	講師	1 名	
	スタッフ	3 名	
運営事務局	1 名		
講 師	植田氏 福井氏 田中氏	(木津川管内河川レンジャー) (木津川管内河川レンジャー)	
スケジュール	10:00	受付のようす	
	10:06	開会の挨拶	
	10:27	双眼鏡の使用法の講義	
	11:26	スコープによる観察活動	
	11:27	スコープでとらえたジョウビタキ	
	12:29	鳥の講師路上講義	
	12:29	ジョウビタキ実物屍骸の観察	
	12:34	閉会の挨拶	
実施場所			

17.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましる里山の会 スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 チラシおよび資料の印刷 必要物品（フィールドスコープ等）の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施場所の検討 現地下見</p> <p>講師の調整、依頼</p> <p>参加の案内 参加呼びかけチラシを配布 里山の会ホームページと週刊ニュースで告知</p> <p>必要物品の準備 関係機関への貸与依頼 必要資料の提供依頼</p> <p>関係機関との調整 必要物品の貸与依頼 事前打合せ スタッフ協力依頼</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 当日の進行、運営 参加者との交流</p>

17.3 活動状況



10:00 受付のようす



10:06 開会の挨拶



10:27 双眼鏡の使用法の講義



11:26 スコープによる観察活動



11:27 スコープでとらえたジョウビタキ



12:29 鳥の講師路上講義



12:29 ジョウビタキ実物屍骸の観察



12:34 閉会の挨拶

17.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>木津川での鳥観察地として駐車場もあって、良かった。</p> <p>水辺の鳥も観察できた。</p> <p>スコープが準備され、観察が楽しかった。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>定点観察地として最適の施設を持っている。</p> <p>センターがあり雨天対策に気を使わなくても企画できる施設として活用すること。 特に（女性用のトイレ問題）</p>

18. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 11 月 24 日(月)

18.1 実施状況

<テーマ:> 川の学校と木津川カヌー体験

テ ー マ	川の学校と木津川カヌー体験		
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー	
開催日時	平成 20 年 11 月 24 日(月) 9:00~15:00		
参加人数	参加総数	31 名	
	一般参加者	17 名	(大人 10 名 子供 7 名)
	河川レンジャー	1 名	
	講師	2 名	
	スタッフ	9 名	(NPO やましる里山の会) (琵琶湖・淀川流域連携交流会)
	運営事務局	2 名	
講 師	福井氏 大植氏	(NPO やましる里山の会 会員) (藤田カヌー講師)	
スケジュール	9:00	集合	
	9:18	山村レンジャーより開会の挨拶	
	9:34	横山さんの挨拶	
	9:36	淀川河川事務所 小俣氏の挨拶	
	9:45	福井氏による川の学校講話	
	9:46	藤田氏の挨拶	
	10:00	カヌー教室の開始	
	12:00	休憩・昼食	
	12:35	講師による川下りの説明	
	12:53	カヌーでの川下り開始	
	14:54	アンケート配布	
	15:00	終了・解散	
実施場所			

18.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>カヌー教室案内資料 レンジャーNEWS</p>  <p>BYnet入会の案内</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>やましろ里山の会 スタッフ、講師協力</p> <p>淀川河川事務所 チラシおよび資料の印刷 必要資料の提供 必要物品（のぼり等）の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施場所の検討 現地見</p> <p>講師の調整、依頼</p> <p>参加の案内 参加呼びかけチラシを配布 里山の会ホームページと週刊ニュースで告知</p> <p>必要物品の準備 関係機関への貸与依頼 必要資料の提供依頼</p> <p>関係機関との調整 必要物品の貸与依頼 事前打合せ スタッフ協力依頼</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 当日の進行、運営 参加者との交流</p>

18.3 活動状況



9:00 集合・開会の挨拶



9:34 横山さんの挨拶



9:36 淀川河川事務所 小俣所長の挨拶



9:45 福井さんによる川の学校講話



9:46 会長 藤田さんより挨拶



12:35 講師より川下りの説明



12:53 カヌーの川下り開始



14:54 アンケート配布 15:00 講座終了

18.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>会場までのアクセスを分かり易く知らせてほしい。 京都駅から乗り換え乗換、待ち時間1時間という結果になって、苦労した。</p> <p>予想していたよりも楽しい取り組みだった。 季節の良い時期にぜひ計画してほしい。</p> <p>川面から見る景色など眺める余裕がなかった。</p> <p>雨が途中から降り出したが、なんのその全員が最終ゴールに到着できた。</p>
今後の課題	<p>時期は明確でないが、木津川から大阪湾までのカヌーツアーの実現を目指している。 この企画実現の第一歩として企画した。</p>

19. ふれあい交流イベント活動実施報告・平成 20 年 5 月 25 日(日)

19.1 実施状況

< 淀川河川事務所より協力の依頼を受け、出展 >

テ ー マ	淀川三川ふれあい交流イベント（葦を使った工作・木津川の魚たち）	
河川レンジャー	木津川管内 山村レンジャー 毛馬管内 原田レンジャー 高槻管内 中島レンジャー 山崎管内 谷岡レンジャー	
開催日時	平成 20 年 5 月 25 日（日） 8:30～16:30	
参加人数	参加総数	約 93 名
	一般参加者 協力スタッフ センター河川レンジャー 淀川河川事務所 運営事務局	約 80 名 7 名（葦工作・東都島エコクラブ） 2 名（木津川の魚たち） 1 名 2 名 1 名
スケジュール	<p>8:30 スタッフ集合・ミーティング 川の水量増加のためメイン会場のみでのイベント実施に決定（AM7:00 時点で投網を使った魚とりは中止の判断） 設営開始</p> <p>9:30 イベント開始 原田レンジャー・谷岡レンジャー... 葦を使った工作 鶴殿で刈ったヨシを用いたコースターの制作 中島レンジャー・山村レンジャー... 木津川の魚の紹介 木津川でとれた魚の展示と来場者への紹介、説明</p> <p>16:00 イベント終了 後片付け</p> <p>16:30 後片付け終了・スタッフ解散</p>	
実施場所		

19.2 事前活動

<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>東都島エコクラブ スタッフ協力（葦工作の指導など） 備品の貸与 やましる里山の会 スタッフ協力（魚とり、備品の運搬など） 備品の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>河川レンジャーの協力内容 必要物品の準備 関係機関への貸与、提供依頼 関係機関との調整 関係機関へのスタッフ協力依頼 活動の実施 設営、準備 受付 説明 参加者との交流 後片付け</p>

19.3 活動状況



設営の様子



淀川河川公園背割堤地区に設けられたメイン会場



原田レンジャーと協力スタッフ（東都島エコクラブ会員・OB）指導により行われた葦工作



谷岡レンジャーによる工作指導



中島レンジャー、山村レンジャー中心に木津川に棲む魚をはじめとする生き物を解説



水槽で展示された魚は参加者の注目を集めた



木津川の支流である防賀川でとれたミシシッピアカミミガメとウシガエルの紹介



撤収の様子

20. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 4 月 1 日(火)～

20.1 実施状況

<テーマ：貴重植物モニタリング>

テ ー マ	貴重植物モニタリング	
担 当	木津川出張所管内	河川レンジャー 山村レンジャー
開催日時	通年（平成 20 年 4 月～3 月） 適宜実施	
参加対象者	レンジャー本人および協カスタッフとしてやましろ里山の会会員	
活動場所		

<p>活動内容 および 今後の課題</p>	<p>年間を通じて月2回のモニタリングを実施した。 可能な限り実施時間を早朝や夕暮れなど工夫した。 散歩される皆さんがどの時間帯にも多く利用されている。 植物モニタリングではなかなか開花時期に出会うことが難しく写真撮影に苦労した。スタッフの皆さんの協力を得て実施した。</p> <p>成果は、一覧表としてまとめた。木津川の説明資料としてあらゆる場面で活用する。</p> <p>この成果を川の学校でも木津川の魚の一覧表の作成のモデルとしてさらに改善して発表できるよう、取り組みを進めている。</p> <p>長期間長距離の継続モニタリングのために記録様式を設定したい。</p>
-------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

木津川の希少植物28種 土手に917種の植物が生育



アサザ



タコノアシ



イヌハギ



ウシノシツペイ



オオイヌハギ



イヌナズナ



オオアカウグサ



タヌキマメ



ツルフジバカマ



カワラナデシコ



スズサイコ



ナツスイセン



メガルカヤ



ノジスミレ



フデリンドウ



ヒキヨモギ



フナバラソウ



マキエハギ



マツカサスキ



ミゾコウジュ



ミノボロ



メガルカヤ



ヤガミスゲ



ヤドリキ



ヤマアヲ



ユキウリイヂケ



レンソウ

NPO法人やましろ里山の会 京田辺市田辺塚田15 0774-64-4183

自然を大切にする仲間の輪を大きくする

コガマ・写真なし

木津川の希少植物27種 土手に917種の植物が生育

NPO法人やましろ里山の会 京田辺市田辺深田15 0774-64-4183 自然を大切にす仲間の輪を大きくする

21. 山村レンジャー活動実施報告・平成 20 年 12 月 13 日(土)、14 日(日)

21.1 実施状況

< 京都府域河川レンジャーの連携により出展 >

テ ー マ	京都環境フェスティバル 2008 出展		
河川レンジャー	木津川管内 山村レンジャー 山崎管内 仁枝レンジャー 伏見管内 中川レンジャー 伏見管内 中川レンジャー 桂川管内 中村レンジャー 桂川管内 田子レンジャー 桂川管内 柳沼レンジャー		
開催日時	平成 20 年 12 月 13 日(土)、14 日(日) 10:00~16:00(実施時間)		
参加人数	ブース訪問者 センター河川レンジャー 淀川河川事務所 伏見出張所 桂川出張所 木津川出張所 運営事務局	13 日	14 日
		約 80 名	
スケジュール	(12/12)	搬入作業 13:00 終了 16:00 スタッフ集合、ミーティング	
	(12/13,14)	9:30 スタッフ集合 10:00 開場 ブース訪問者への対応(レンジャーについての説明) 竹を使った工作(箸、湯飲みなど) ミニ講座(田子レンジャー...桂川の自然を紹介、 山村レンジャー...木津川の自然、文化を紹介 柳沼レンジャー...防災大道芸) 川の生きもの、魚の展示および解説 16:00 閉場、ミーティング 12/14 は撤収作業終了後解散(17:00)	
実施場所			

21.2 事前活動

配布資料	
レンジャーの活動内容	<p>必要物品の準備 工作用の竹の刈り取り、下準備 配布用資料の作成 展示用の魚の採取</p> <p>活動の実施 打合せ（全4回）への参加 設営、準備 体験コーナー（竹工作、ミニ講座）の運営 受付 説明 参加者との交流 後片付け</p>

21.3 活動状況



設営の様子



開会式、テープカットの様子



ブース全景



ブース全景



パネル展示



竹工作の様子



竹工作の様子



竹工作の様子



魚の展示



魚の展示



河川敷でとれた植物の紹介（オニグルミ）



ミニ講座（田子レンジャー）



ミニ講座（山村レンジャー）



ミニ講座（柳沼レンジャー）



搬出の様子

21.4 意見・課題

今後の課題	<p>講座の時、声が他のブースやステージイベントの音に負けていた。スピーカーやマイクはどの程度まで使用OKか？また、手が塞がらないようにワイヤレスマイクがあるといいのでは。音が聞こえると通行人へのPRになる。</p> <p>ブース内の導線が悪かった。魚、生きものは奥の壁にくっつけて展示した方が良かったのでは。ブースの中までは入りにくい印象だった。</p> <p>スタンプラリーポイントになっていたのは多くの方が立ち寄ってくれるきっかけとなり、良かったと思う。アンケートやクイズと兼ねて（回答したらスタンプがもらえる）やったらより良かったのでは。</p> <p>他のブースと出し物が類似していた。</p> <p>パネルを見ている人がほとんどいなかった。</p> <p>オニグルミが大人気だった。入口のラリーポイントにおいていたのも良かったと思う。二日間で全部配布できた。</p> <p>ラリーポイントを奥に設置すると中の方まで見て貰えるのでは。</p> <p>生きものの展示は喜んで貰えた。さわれるというのは好評だった。</p> <p>呼び込みの方法としては予告のパネルを作るといいのでは。それぞれのイベントの看板、案内があると良かった。</p> <p>のぼりはよく目立っていたので良かった。</p>
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------